

補助事業番号 2020M-095  
補助事業名 2020年度公設工業試験研究所等における機械設備拡充補助事業  
補助事業者名 宮崎県

## 1 補助事業の概要

### (1) 実施の目的

近年のものづくり産業では、製品の小型化・高性能化・高品質化が要求されているため、それに伴い不具合箇所や異物も微小化しており、より厳しい品質管理が必要とされている。本事業により、EDS付き低真空走査電子顕微鏡を更新・導入することで、微小な異物や変色等をより高倍率かつ短時間に観察・分析することが可能となる。

これにより、県内企業の技術力や品質管理レベルの向上に寄与し、地域産業のより一層の振興を図る。

### (2) 実施内容

本装置の導入により、従来よりも高倍率での観察と高性能な元素分析が可能となった。これにより、企業の製品開発や品質管理を支援する体制が強化された。

## 2 予想される事業実施効果

本装置の導入により、微小な不具合箇所や異物の観察・分析が可能になる。これにより、県内企業の新製品・新技術開発の活性化や品質管理技術の高度化を後押しすることができ、本県産業全体の競争力強化や技術革新につながることを期待される。

## 3 本事業により導入した設備

### ①EDS付き低真空走査電子顕微鏡 ([http://www.mmtc.or.jp/jka\\_2020.12.pdf](http://www.mmtc.or.jp/jka_2020.12.pdf))

低真空走査電子顕微鏡とは、電子線を試料に照射し、試料から放出される信号を検出して、表面を観察する装置である。低真空モードで観察を行うことにより、絶縁体や少量の水、油を含んだ試料等でも観察を行うことができる。また、EDS（エネルギー分散形X線分光器）を付加することで、試料を構成している元素の分析が可能となる。



EDS 付き低真空走査電子顕微鏡

設置場所：【宮崎県機械技術センター】

②本事業に係る印刷物等

宮崎県機械技術センター2021 技術情報（第 39 号、令和 3 年 3 月発行予定）

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 宮崎県機械技術センター（ミヤザケンキカイギジュツセンター）

住所： 〒882-0024

宮崎県延岡市大武町 39-82

代表者： 所長 谷口 浩太郎（タニグチ コウタロウ）

担当部署：

担当者名： 主幹 村野 雄一（ムラノ ユウイチ）

電話番号： 0982-23-1100

F A X： 0982-23-1104

E-mail： [info@mtc.or.jp](mailto:info@mtc.or.jp)

U R L： <http://www.mtc.or.jp/>